

SHINSHU HONAN JUNIOR COLLEGE 2021

令和3年度

学生募集要項

言語コミュニケーション学科
幼児教育学科

信州豊南短期大学

www.honan.ac.jp

令和3年度 学生募集要項

【建学の精神とアドミッションポリシー】

信州豊南短期大学の建学の精神は「自主独立」です。この教育理念のもと、独自のカリキュラムと教育システムで社会に役立つ人間を育てることが本学の教育目標です。

これを理解し、将来に夢を持ち、何事にも意欲的に取り組むことのできる学生を強く求めています。各学科のアドミッションポリシーは次のとおりです。

●言語コミュニケーション学科の求める学生像

＜知識・理解＞

専門的な教養や知識を身につけるために必要となる、日本語、英語などの基礎学力を有している人。

＜技能・表現＞

ことばによる豊かなコミュニケーション能力を身につけ、資格やスキルを生かして社会人として活躍したいという意欲を持つ人。

＜思考・判断＞

適切な思考・判断力を持ち、自立した人間を目指す人。

＜関心・意欲・態度＞

人間、社会、文化などに興味・関心を持ち、自分の問題として捉えることができる人。

●幼児教育学科の求める学生像と学んでほしい内容

- 1、保育や幼児教育、福祉の担い手として目的意識と思いやりの心を持ち、主体的に学ぶ意欲のある人。
- 2、自身の健康を維持管理することができ、短期大学での学びに対応できる基礎的学力のある人。
- 3、仲間と協力し合えるコミュニケーション能力を有する人。
- 4、積極的にボランティア経験を積み、子どもや福祉の現場への共感的理解を深めている人。
- 5、音楽・図工(美術)・体育のいずれかに強い関心を持ち、保育の技能を高める努力をしている人。

＜アドミッションポリシーと入学試験の関係＞

		言語コミュニケーション学科				幼児教育学科				
		知識理解	技能表現	思考判断	関心意欲態度	1	2	3	4	5
総合型選抜		△	△	○	◎	△			○	◎
学校推薦型選抜	指定校制	○		△	◎	◎	○		△	
	奨学生（経済支援）	△		◎	○	◎	○		△	
	奨学生（学業）	◎		○	○	○	◎		△	
	専門学科等奨学生	○		△	◎	◎			○	
一般入学試験		◎			○		◎	△	○	

学科・募集人員 (入学試験区分別)

学 科		言語コミュニケーション学科	幼児教育学科
募集人員		100名	100名
総合型選抜		15名	15名
学校推薦型選抜	指定校制	48名	48名
	奨学生 (経済支援)	10名	10名
	奨学生 (学業)	8名	8名
	専門学科等対象 (奨学生)	4名	4名
一般選抜		15名	15名
特別選抜	社会人	若干名	若干名
	※外国人留学生	若干名	
	※帰国子女	若干名	若干名

※特別選抜試験 (外国人留学生・帰国子女) 要項は別に定めます (社会人選抜は本要項に記載)。入試広報室までお問い合わせ下さい。

Point!

受験の前に入試説明会やオープンキャンパスに参加して
入試情報や学校の状況を確認しよう!!

説明会等		日 時		備 考
夏のオープンキャンパス		8月1日(土)	13:00~15:20	
		8月8日(土)		
		8月22日(土)		
		9月12日(土)		
総合型選抜説明会 (模擬授業型・自己アピール型)	I期	9月5日(土)	13:00~15:20	
		9月12日(土)		
	II期	10月3日(土)		
学校推薦型選抜説明会 (指定校・経済支援・学業・専門学科等)	I期	10月17日(土)	13:00~15:20	
		11月7日(土)		
	II期	12月5日(土)		
一般選抜説明会		1月9日(土)	13:00~15:20	
		1月23日(土)		

※社会人選抜試験説明会はホームページで発表します。

2 総合型選抜試験

総合型選抜では模擬授業等型（基礎学力試験受験を含む）および自己アピール型の2種類の入学試験を行います。総合型選抜試験は学校推薦型選抜試験と異なり、出身学校長発行の推薦書が不要の入学試験です。

【模擬授業等型】

模擬授業に参加し、そこで出題される課題をレポートにまとめていく試験と基礎学力試験（日本漢字能力検定準2級相当の国語の試験）のいずれかを選択して受験していただくものです。次の出願資格を満たした者はどなたでも受験することができます。

1.出願資格

高等学校または中等教育学校を令和3年3月までに卒業または卒業見込みの者で、次のいずれかの条件を満たす者または高等学校卒業程度認定試験合格者。

- (1) 調査書全体の学習の成績の状況が3.0以上の者または国語の学習の成績の状況が3.3以上の者
- (2) 地理歴史、公民、数学、理科、保健体育、芸術、外国語、情報の中に学習の成績の状況が3.5以上の教科が一つ以上あること
- (3) 日本漢字能力検定準2級以上の合格者であること

2.募集人員 言語コミュニケーション学科、幼児教育学科ともⅠ期6名 Ⅱ期4名 Ⅲ期3名 Ⅳ期2名
※募集人員は【自己アピール型】を含みます。

3.入試日程

試験は1回目（模擬授業受講によるレポート提出または基礎学力試験のいずれかを選択受験。）と2回目（個人面接）の両方を受験していただきます。

試験区分	出願期間 (締切日必着)	試験		合格発表	入学手続期間 (締切日必着)	試験会場
		1回目 (模擬授業レポート・ 基礎学力試験)	2回目 (面接)			
Ⅰ期	9月15日(火) ～ 10月2日(金)	10月10日(土)	10月31日(土)	11月5日(木)	11月6日(金) ～ 11月20日(金)	本学
Ⅱ期	10月19日(月) ～ 11月6日(金)	11月14日(土)	11月28日(土)	12月2日(水)	12月3日(木) ～ 12月22日(火)	本学
Ⅲ期	11月9日(月) ～ 11月27日(金)	12月5日(土)	12月19日(土)	12月23日(水)	12月24日(木) ～ 1月15日(金)	本学
Ⅳ期	1月12日(火) ～ 2月5日(金)	2月12日(金)	2月19日(金)	2月25日(木)	2月26日(金) ～ 3月12日(金)	本学

4.出願書類

NO.	出願書類	備考
1	入学志願書	本学所定用紙（写真貼付）
2	入学希望理由書	本学所定用紙
3	調査書	<ul style="list-style-type: none"> ・出身学校長発行のもの（開封無効。過年度卒業者の場合は従前の様式）。 ・高等学校卒業程度認定試験合格者は調査書に代えて「合格証明書」および「合格成績証明書」。 ・高等学校卒業後5年以上経過し調査書が得られない場合、廃校等により調査書が得られない場合は「卒業証明書」を提出。
4	日本漢字能力検定合格証写	該当者のみ提出（準2級以上の合格証写）
5	受験票	該当箇所を記入（写真貼付）

6	入学検定料振込証明書	本学所定用紙B票を提出
7	受験票返送用封筒	本学所定封筒（切手貼付）（水色の封筒の中にあります）

5.試験時間・選考方法

1回目の試験は①または②のいずれかを選択して受験してください。2回目は受験者全員が個人面接となります。

	試験	科目	内容	選考方法
1 回目	9:20～10:40	①模擬授業受講 レポート提出	模擬授業を受講(30分程度)し、 レポートを作成(800字程度)	書類審査（調査書・入学希望理由書）、レポートまたは基礎学力試験の結果および、面接の総合判定。 書類審査においては、入学希望理由書記載の志望理由等を評価するとともに、調査書や入学希望理由書に記載の 1) 資格取得 2) 各種大会・発表会等での活動 3) 生徒自らが関わった諸活動を評価します。コロナウイルス感染拡大に伴い3年次に 1) から 3) の活動を行うことができなかった者については高校2年次までのものを評価、また1) から3) の多くが中止や延期になった場合でも、その成果獲得に向けた自らの努力のプロセスを記載して下さい。それを評価します。
	9:20～10:00	②基礎学力試験	日本漢字能力検定準2級相当の国語の基礎学力試験	
2 回目	9:20～	個人面接	主に「入学希望理由書」に記載された内容について面接を行います。	

※①「模擬授業受講レポート提出」を選択して受験する場合、「夏のオープンキャンパス」へ参加し、模擬授業を受講することや次の総合型選抜試験説明会に参加し、模擬授業等を受講することをお勧めします。

6.総合型選抜試験説明会

	日程	時間	備考
I 期	9月5日(土) 9月12日(土)	13:00～15:20	入試の流れ、模擬授業受講によるレポート提出に関する説明、基礎学力試験および面接対策等についての説明を行います。
II 期	10月3日(土)		

【自己アピール型】

自己アピール型の入学試験では高校時代の活動や地域その他での活動などをプレゼンテーション（幼児教育学科にあってはプレゼンテーションに代えて実技試験の選択も可）していただきます。次の出願資格を満たしている者はどなたでも受験することができます。

1.出願資格

高等学校または中等教育学校を令和3年3月までに卒業または卒業見込みの者で、次のいずれかの条件を満たす者または高等学校卒業程度認定試験合格者。

- (1) 調査書全体の学習の成績の状況が3.0以上の者または国語の学習の成績の状況が3.3以上の者
- (2) 地理歴史、公民、数学、理科、保健体育、芸術、外国語、情報の中に学習の成績の状況が3.5以上の教科が一つ以上あること
- (3) 日本漢字能力検定準2級以上の合格者であること

2.募集人員 言語コミュニケーション学科、幼児教育学科ともⅠ期6名 Ⅱ期4名 Ⅲ期3名

※募集人員は【模擬授業等型】を含みます。

3.入試日程

1回目は自分をアピールするためのプレゼンテーション（実技を含む）を20分程度（質疑応答を含む）で行っていただきます。2回目は個人面接を受けていただきます。

試験区分	出願期間 (締切日必着)	試験		合格発表	入学手続期間 (締切日必着)	試験会場
		1回目 (プレゼンテーション等)	2回目 (面接)			
Ⅰ期	9月15日(火) ～ 10月9日(金)	10月17日(土)	10月31日(土)	11月5日(木)	11月6日(金) ～ 11月20日(金)	本学
Ⅱ期	10月19日(月) ～ 11月13日(金)	11月21日(土)	11月28日(土)	12月2日(木)	12月3日(木) ～ 12月22日(火)	本学
Ⅲ期	11月9日(月) ～ 12月4日(金)	12月12日(土)	12月19日(土)	12月23日(木)	12月24日(木) ～ 1月15日(金)	本学

4.出願書類

NO.	出願書類	備考
1	入学志願書	本学所定用紙（写真貼付）
2	入学希望理由書	本学所定用紙
3	調査書	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出身学校長発行のもの（開封無効。過年度卒業者の場合は従前の様式）。 ・ 高等学校卒業程度認定試験合格者は調査書に代えて「合格証明書」および「合格成績証明書」。 ・ 高等学校卒業後5年以上経過し調査書が得られない場合、廃校等により調査書が得られない場合は「卒業証明書」を提出。
4	日本漢字能力検定合格証写	該当者のみ提出（準2級以上の合格証写）
5	受験票	該当箇所を記入（写真貼付）
6	入学検定料振込証明書	本学所定用紙B票を提出
7	受験票返送用封筒	本学所定封筒（切手貼付）（水色の封筒の中にあります）

5.試験時間・選考方法

	時 間	科 目	内 容	選考方法
1 回 目	9:20～	プレゼンテーション等（幼児教育学科希望者は実技を含む）	<p>プレゼンテーション等を5分以内で実施。その後質疑応答15分程度。一人の時間は全体で約20分とします。</p> <p>「入学希望理由書」記載の高校時代の学びや生徒会活動、クラブ活動の実績、または学校以外での活動などを具体的なエピソードを交えてアピールしてください。また取得資格、ボランティア活動やコンクール入賞歴などの実績、自分の長所・短所や得意なことなど資料等を用いてアピールしてください。</p> <p>※パソコン等を利用する場合、学校に用意はありますが、万が一のことを考え作成した資料をお持ちください。「入学希望理由書」には書ききれなかったことやその思いをアピールしてください。</p> <p>幼児教育学科希望者は上記のほかに実技試験として①絵本の読み聞かせ②ピアノ（ピアノ演奏、またはこどもの歌の伴奏および歌唱）③幼児向けのパフォーマンス（紙芝居、ペープサート、エプロンシアター、ダンス等）から選択し受験することができます。入学志願書の実技に○をし、その内容を記入してください。</p> <p>（入学志願書実技試験の場合の記入例）</p> <p>実 技 (①絵本)</p> <p>実 技 (③紙芝居)</p> <p>※ピアノは試験会場に準備してあります。絵本の読み聞かせや幼児向けのパフォーマンスに必要な用具、その他必要なものは持参してください。</p>	書類審査（調査書・入学希望理由書）、プレゼンテーション（実技含む）および面接の総合判定。書類審査においては、入学希望理由書記載の志望理由等を評価するとともに、調査書や入学希望理由書に記載の 1) 資格取得 2) 各種大会・発表会等での活動 3) 生徒自らが関わった諸活動を評価します。コロナウイルス感染拡大に伴い3年次に 1) から 3) の活動を行うことができなかった者については高校2年次までのものを評価、また 1) から 3) の多くが中止や延期になった場合でも、その成果獲得に向けた自らの努力のプロセスを記載して下さい。それを評価します。
2 回 目	9:20～	個人面接 (1人約20分)	主に「入学希望理由書」に記載された内容（プレゼンテーションの内容を含む）について面接を行います。	

※ノートパソコンやプロジェクターの用意はありますが、OSはWindowsのみとなります。パソコンを使用する場合トラブルも考えられますので、印刷した資料を持参していただき、万が一の場合はその資料を用いてプレゼンテーションを行ってください。

6.総合型選抜試験説明会

	日 程	時 間	備 考
I 期	9月5日(土) 9月12日(土)	13:00～15:20	入試の流れ、「入学希望理由書」の書き方、プレゼンテーションまたは実技を行う上でのポイントおよび面接対策等について、説明を行います。
II 期	10月3日(土)		

3 学校推薦型選抜試験

【指定校推薦入学試験】

本学では指定高等学校を対象とした学校推薦型選抜（指定校推薦）試験を実施します。選考は書類審査（出身学校長発行の推薦書・調査書）と基礎学力試験および面接で行います。該当校には学校長あてに別途通知しています。受験を希望する皆さんは在学する学校で確認してください。

なお、今回の指定校推薦入学試験から人物成績ともに優秀な者には入学金を半額免除します。

1.出願資格

指定高等学校または中等教育学校を令和3年3月卒業見込みの者で次の(1)から(3)の全てに該当する者。

- (1) 人物・学業ともに優れており、学習意欲があると認められる者。
- (2) 調査書全体の学習の成績の状況が3.2以上のもので、出身学校長が推薦する者。
- (3) 合格後、必ず本学に入学する者。

2.募集人員 言語コミュニケーション学科、幼児教育学科とも I期 40名 II期 8名

人物成績ともに優秀な者には入学金を半額免除します。対象者は各学科4～6名程度とします。

3.入試日程

試験区分	出願期間 (締切日必着)	試験日	合格発表	入学手続期間 (締切日必着)	試験会場
指定校推薦 I期	11月2日(月) 11月20日(金)	11月28日(土)	12月2日(水)	12月3日(木) 12月22日(火)	本学 新潟
指定校推薦 II期	11月24日(火) 12月14日(月)	12月19日(土)	12月23日(水)	12月24日(木) 1月15日(金)	本学 新潟

4.出願書類

NO.	出願書類	備考
1	入学志願書	本学所定用紙（写真貼付）
2	推薦書	本学所定用紙
3	調査書	出身学校長発行のもの（開封無効）
4	受験票	該当箇所を記入（写真貼付）
5	入学検定料振込証明書	本学所定用紙B票を提出
6	受験票返送用封筒	本学所定封筒（切手貼付）（水色の封筒の中にあります）

5.試験日程

	科目	時間	備考
午前 の部	基礎学力試験	9:20～10:00	国語（日本漢字能力検定準2級レベルの問題）
	面接	10:10～	面接（10:10から面接開始。）
午後 の部	基礎学力試験	13:00～13:40	国語（日本漢字能力検定準2級レベルの問題）
	面接	13:50～	面接（13:50から面接開始。）

6.選考方法

選考方法	備考
書類審査（出身学校長発行の推薦書・調査書）、基礎学力試験の結果および面接の総合判定。	当該試験には「一般合格」による再受験の制度はありません。

※調査書の評価についてはP.20その他の(1)を参照願います。

7.学校推薦型選抜(指定校推薦)試験説明会

日 程	時 間	備 考
10月17日(土) 11月7日(土)	13:00~15:20	入試の流れ、基礎学力試験および面接対策等について、説明を行います。
12月5日(土)		

指定校推薦者も他の奨学生入試を受験することができます。

在学する高校で指定校推薦者に決定した方も、指定校推薦者として、他の学校推薦型選抜の奨学生入試を受験することができます。

その場合、受験する入学試験の出願資格を十分に確認し、推薦書の記載方法に注意してください。

該当する入学試験の説明会に出席されることをお勧めします。

【奨学生(経済支援)入学試験】

1.出願資格

以下の全ての条件を満たす人物・学業ともに優れ、経済的理由により進学が困難な者で、出身学校長が推薦する者。

- (1) 高等学校または中等教育学校を平成31年4月から令和3年3月までに卒業または卒業見込みの者。
- (2) 調査書全体の学習の成績の状況が3.2以上の者。

2.奨学生制度の内容

- (1) 経済的支援奨学生入学試験の志願者の受験料を免除し、当該入学試験において奨学生として合格した場合、入学金の半額免除および入学時から1年間の授業料を家計等の状況に応じ免除(上限300,000円)します。
- (2) 当該入学試験で奨学生として入学した者の家計状況に大きな変化がない場合、審査の上2年次も引き続き本学の奨学金制度を適用します。ただし、当該者が「高等教育修学支援制度」の対象者となった場合は、状況により本奨学生としての免除額が変更になります。

3.募集人員 言語コミュニケーション学科10名 幼児教育学科10名

本入試で奨学生に選考されない場合でも、学校推薦型選抜(指定校推薦)入学試験の合格基準に達していると認められる者には、一般合格者(奨学生としての特典のない合格者)として合格を認める場合があります。なお、I期一般合格者はあらかじめ他の学校推薦型選抜(奨学生)入試に出願(出願資格および出願書類に注意)することができます。

4.入試日程

試験区分	出願期間 (締切日必着)	試験日	合格発表	入学手続期間 (締切日必着)	試験会場
I期	11月2日(月) 11月20日(金)	11月28日(土)	12月2日(水)	12月3日(木) 12月22日(火)	本学 新潟
II期	11月24日(火) 12月14日(月)	12月19日(土)	12月23日(水)	12月24日(木) 1月15日(金)	本学 新潟

5.出願書類

NO.	出願書類	備考
1	入学志願書	本学所定用紙(写真貼付)
2	推薦書	本学所定用紙(出身学校長発行のもの)
3	調査書	出身学校長発行のもの(開封無効) 過年度卒業者の場合は従前の様式による調査書とする。
4	奨学生(経済支援)申請書	本学所定用紙
5	収入に関する証明書	奨学生(経済支援)申請書に記載された証明書の内該当するもの
6	受験票	該当箇所を記入(写真貼付)
7	受験票返送用封筒	本学所定封筒(切手貼付)(水色の封筒の中にあります)

※奨学生(経済支援)入試志願者の受験料を免除します。ただし当該入試を受験した者が他の入学試験を受験する場合は受験料が必要になります。

※指定校推薦者が奨学生(経済支援)入試を受験する場合、推薦書の〔記入上の注意〕2を参照願います。

6.試験時間・選考方法

科目	時間	内容	備考
基礎学力試験	9:20~10:00	国語(日本漢字能力検定準2級レベルの試験問題)	合否は書類審査(出身学校長発行の推薦書・調査書)、基礎学力試験の結果および面接の総合判定。
個人面接	10:10~	個人面接(約20分)	本奨学生としての採用等は総合判定結果(30%)、「経済的支援奨学生申請書」「収入に関する証明書」およびこれらを踏まえた面接の内容(70%)として決定します。

※調査書の評価についてはP.20その他の(1)を参照願います。

7.学校推薦型選抜(奨学生(経済支援))試験説明会

	日程	時間	備考
I期	10月17日(土) 11月7日(土)	13:00~15:20	本制度について、入試の流れ、基礎学力試験および面接対策、奨学生(経済支援)申請書の書き方および収入に関する証明書等について、説明を行います。
II期	12月5日(土)		

注)学校推薦型選抜(奨学生(経済支援))試験Ⅰ期で一般合格の場合

※学校推薦型選抜(専門学科等卒業予定者対象(奨学生))試験Ⅰ期で一般合格の場合を含む。

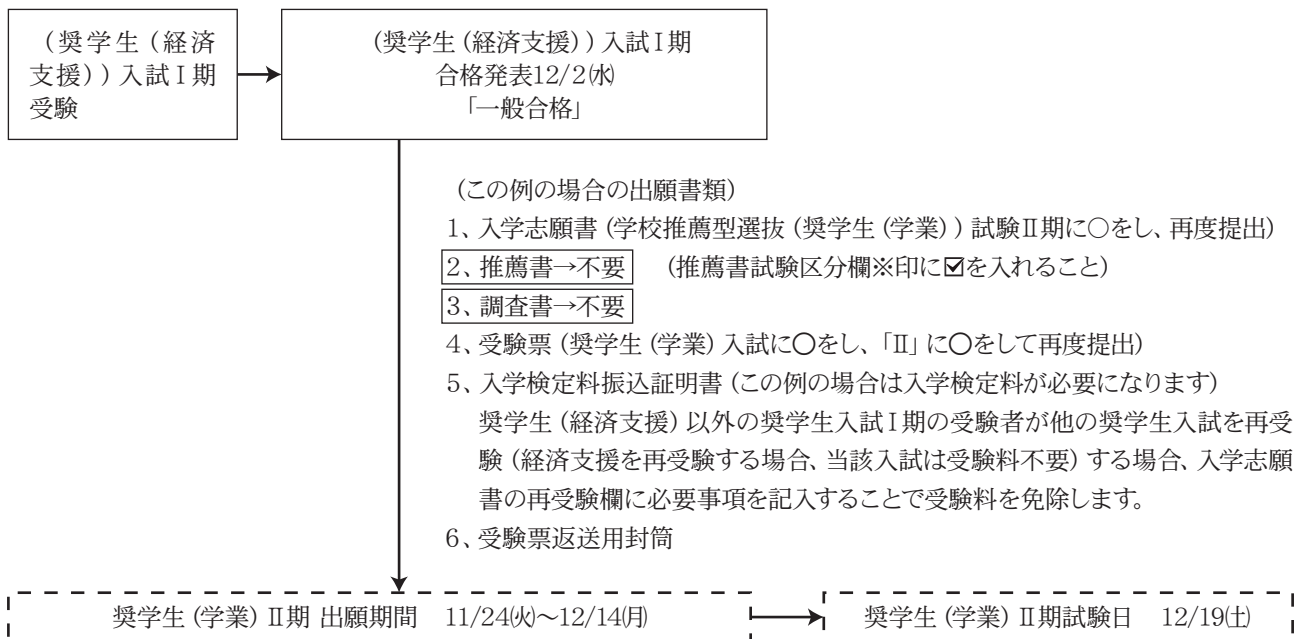
次の通り、学校推薦型選抜(奨学生(学業))試験Ⅱ期を受験することができます。

※学校推薦型選抜試験は各入試区分におけるⅠ期、またはⅡ期のいずれか1回のみ受験が可能です。

例えば「奨学生(学業)Ⅰ期」を受験して一般合格となった場合、「奨学生(学業)Ⅱ期」を受験することはできません(不合格の場合も同様)。ただし、「奨学生(経済支援)Ⅱ期」、「専門学科等(奨学生)Ⅱ期」を受験することは可能です。

受験生は受験した入試区分において不合格となった場合、他の入試区分の入試を受けることができます。この特例として学校推薦型選抜試験の奨学生(経済支援)、奨学生(学業)および専門学科等奨学生の区分の受験者については一般合格者(不合格ではない)であっても受験を認めることとしています。

学校推薦型選抜(奨学生(経済支援))試験Ⅰ期で一般合格の者が【学校推薦型選抜(奨学生(学業))試験Ⅱ期を受験する場合の例】



【 注 意 】

各「奨学生入試」において一般合格(奨学生としての権利を獲得していない合格)の場合、当該入試以外の他の奨学生入試を受験できるのは当該入試Ⅰ期の受験者のみとなっています。

【奨学生(学業)入学試験】

1.出願資格

以下の全ての条件を満たす人物・学業ともに優れ、出身学校長が特に推薦する者。

- (1) 高等学校または中等教育学校を平成31年4月から令和3年3月までに卒業または卒業見込みの者。
- (2) 調査書全体の学習の成績の状況が3.5以上の者で、人物・学業ともに優れ出身学校長が特に推薦する者。

2.奨学生制度の内容

人物成績ともに優秀な者には入学時から1年間（1年次）の授業料全額または半額相当額を免除します。2年次は1年次の成績によって当該奨学生が決定します。

ただし、本入試で奨学生（学業）に選考された者が、国による「高等教育修学支援制度」の対象者となった場合、その状況に応じ学業奨学生としての内容が変更（免除額の変更）になります。

3.募集人員 言語コミュニケーション学科、幼児教育学科とも I期 6名 II期 2名

奨学生として選考されない場合でも、学校推薦型選抜（指定校）試験の合格基準に達していると認められる者には、一般合格者（奨学生としての特典のない合格者）として合格を認める場合があります。なお、I期一般合格者はあらかじめ他の学校推薦型選抜（奨学生）試験に出願（出願資格および書類に注意）することができます（同じ入試区分である奨学生（学業）のII期を受験することはできません）。

4.入試日程

試験区分	出願期間 (締切日必着)	試験日	合格発表	入学手続期間 (締切日必着)	試験会場
I期	11月2日(月) 11月20日(金)	11月28日(土)	12月2日(水)	12月3日(木) 12月22日(火)	本学 新潟
II期	11月24日(火) 12月14日(月)	12月19日(土)	12月23日(水)	12月24日(木) 1月15日(金)	本学 新潟

5.出願書類

NO.	出願書類	備考
1	入学志願書	本学所定用紙（写真貼付）
2	推薦書	本学所定用紙（出身学校長発行のもの）
3	調査書	出身学校長発行のもの（開封無効） 過年度卒業者の場合は従前の様式による調査書とする。
4	受験票	該当箇所を記入（写真貼付）
5	入学検定料振込証明書	本学所定用紙 B票を提出
6	受験票返送用封筒	本学所定封筒（切手貼付）（水色の封筒の中にあります）

※指定校推薦者が学業奨学生入試を受験する場合、推薦書の〔記入上の注意〕2を参照願います。

6.試験時間・選考方法

試験は基礎学力試験、小論文および個人面接となります。

時間	科目	内容	選考方法
9:20~10:00	基礎学力試験	国語(日本漢字能力検定準2級レベルの試験問題)	書類審査（出身学校長発行の推薦書・調査書）、基礎学力試験の結果、小論文および面接の総合判定。
10:10~11:10	小論文	課題小論文800字程度	
10:30~	個人面接	個人面接（約20分）	

※調査書の評価についてはP.20その他の(1)を参照願います。

7. 学校推薦型選抜(奨学生(学業))試験説明会

	日 程	時 間	備 考
I 期	10月17日(土) 11月 7 日(土)	13:00~15:20	基礎学力試験対策、小論文対策および面接対策の説明を行います。
II 期	12月 5 日(土)		

学校推薦型選抜(奨学生(学業))では、希望者に小論文の問題を郵送し、上記説明会で添削指導を行います。

学校推薦型選抜(奨学生(学業))入学試験は「基礎学力試験」「小論文」「個人面接」で行われます。

I期、II期とも説明会では3つの試験の対策を行います。特に「小論文」については希望者に事前に問題の例を送付し、説明会において添削指導を行います。

I期説明会の案内は9月上旬にホームページにUPします。説明会の案内をご覧になり、希望する方は小論文の送付をお申し込みください。それまで少々お待ちください。

II期での受験をお考えの皆さんは、説明会の案内を11月上旬からホームページにUPします。その時点から小論文の送付を希望する方はお申し込みください。

【専門学科等卒業予定者対象(奨学生)入学試験】

1.出願資格

高等学校の専門学科や総合学科で学ぶ者で、次の(1)(2)のすべてを満たし、人物・学業ともに優れ、出身学校長が特に推薦する者。

(1) 高等学校または中等教育学校を令和3年3月までに卒業見込みの者。

(2) 調査書全体の学習の成績の状況が3.5以上の者で、人物・学業ともに優れ出身学校長が特に推薦する者。

※ 専門学科とは、商業、工業、農業、水産、家庭、看護などの職業に関する専門教育を主として行う学科とし、これらに総合学科を加えた学科の卒業見込み者を対象として行います。

2.奨学生制度の内容

人物、成績ともに優秀な者には入学時から1年間（1年次）の授業料の半額を免除します。

ただし、本入試で奨学生に選考された者が、国の「修学支援制度」の対象者となった場合、その状況に応じ奨学生の内容が変更（免除額の変更）になります。

3.募集人員 言語コミュニケーション学科、幼児教育学科とも I期 2名 II期 2名

奨学生に選考されない場合でも、学校推薦型選抜（指定校）試験の合格基準に達していると認められる者には、一般合格者（奨学生としての特典のない合格者）として合格を認める場合があります。なお、I期一般合格者はあらかじめ他の学校推薦型選抜（奨学生）試験に出願（出願資格および書類に注意）することができます。

4.入試日程

試験区分	出願期間 (締切日必着)	試験日	合格発表	入学手続期間 (締切日必着)	試験会場
I期	11月2日(月) ～ 11月20日(金)	11月28日(土)	12月2日(水)	12月3日(木) ～ 12月22日(火)	本学 新潟
II期	11月24日(火) ～ 12月14日(月)	12月19日(土)	12月23日(水)	12月24日(木) ～ 1月15日(金)	本学 新潟

5.出願書類

NO.	出願書類	備考
1	入学志願書	本学所定用紙（写真貼付）
2	推薦書	本学所定用紙（出身学校長発行のもの）
3	調査書	出身学校長発行のもの（開封無効）
4	入学希望理由書	本学所定用紙
5	受験票	該当箇所を記入（写真貼付）
6	入学検定料振込証明書	本学所定用紙 B票を提出
7	受験票返送用封筒	本学所定封筒（切手貼付）（水色の封筒の中にあります）

※指定校推薦者が本入試を受験する場合、推薦書の〔記入上の注意〕2を参照願います。

6. 試験時間・選考方法

時 間	科 目	内 容	選考方法
9:20~10:20	基礎学力試験	国語(日本漢字能力検定準2級レベルの試験問題)	書類審査(出身学校長発行の推薦書・調査書・入学希望理由書)、基礎学力試験の結果および面接の総合判定。 書類審査においては、入学希望理由書記載の志望理由(現在の専門学科等の学びを入学後どう生かそうとしているのかを加えたもの)や専門性を生かした外部での活動等を評価するとともに、調査書や入学希望理由書に記載の現在の在籍学科における 1) 資格取得(原則として2級以上のものを評価) 2) 各種大会・発表会等での活動 3) 生徒自らが関わった諸活動を評価します。コロナウイルス感染拡大に伴い3年次に1)から3)の活動を行うことができなかった者については高校2年次までのものを評価、または1)から3)の多くが中止や延期になった場合でもその成果獲得に向けた自らの努力のプロセスを記載して下さい。それを評価します。
10:30~	個人面接	個人面接(約20分)	

7. 学校推薦型選抜(専門学科等卒業予定者対象(奨学生))試験説明会

	日 程	時 間	備 考
I 期	10月17日(土) 11月7日(土)	13:00~15:20	基礎学力試験対策、面接対策、入学希望理由書の書き方の説明を行います。
II 期	12月5日(土)		

専門学科または総合学科に学ぶ皆さんは「専門学科等卒業予定者対象(奨学生)」入学試験を含む本募集要項記載のすべての入学試験を受験(受験する入学試験の出願資格を充足していることが条件)することができます。

4 一般選抜試験

1. 出願資格

次のいずれかに該当する者。

- (1) 令和3年3月高等学校卒業見込みの者、または高等学校を卒業した者。
- (2) 令和3年3月中等教育学校卒業見込みの者、または中等教育学校を卒業した者。
- (3) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、または令和3年3月修了見込みの者。
- (4) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、または令和3年3月31日までにこれに該当する見込みの者。

2. 募集人員 言語コミュニケーション学科、幼児教育学科とも I期 7名 II期 5名 III期 3名

※一般選抜試験 I期のみ、人物、学業成績優秀者（各学科3名程度）には審査の上1年次授業料の半額を免除します。ただし、一般選抜試験 I期で学業優秀者に選考され1年次授業料半額免除となった者が、国の「修学支援制度」による対象者となった場合は、その状況に応じ入試における免除内容が変更になります。

3. 入試日程

試験区分	出願期間 (締切日必着)	試験日	合格発表	入学手続期間 (締切日必着)	試験会場
一般選抜 I期	1月12日(火) ～ 1月29日(金)	2月6日(土)	2月10日(水)	2月12日(金) ～ 2月26日(金)	本学 新潟
一般選抜 II期	2月1日(月) ～ 2月12日(金)	2月19日(金)	2月25日(木)	2月26日(金) ～ 3月12日(金)	本学 新潟
一般選抜 III期	2月15日(月) ～ 3月5日(金)	3月12日(金)	3月17日(水)	3月18日(木) ～ 3月26日(金)	本学
一般選抜 IV期 (追試験としても実施)	3月8日(月) ～ 3月16日(火)	3月22日(月)	3月24日(水)	3月25日(木) ～ 3月29日(月)	本学

4. 出願書類

NO.	出願書類	備考
1	入学志願書	本学所定用紙（写真貼付）
2	調査書	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出身学校長発行のもの（開封無効。過年度卒業者の場合は従前の様式）。 ・ 高等学校卒業程度認定試験合格者は調査書に代えて「合格証明書」および「合格成績証明書」。 ・ 高等学校卒業後5年以上経過し調査書が得られない場合、廃校等により調査書が得られない場合は「卒業証明書」を提出。 ・ 高等専門学校第3学年修了者および修了見込みの者並びに文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程または相当する課程を有するものとして認定または指定した在外教育施設の当該課程を修了した者および修了見込みの者の調査書については、高等学校の調査書に準じて作成したものを提出。
3	入学希望理由書	本学所定用紙
4	受験票	該当箇所を記入（写真貼付）
5	入学検定料振込証明書	本学所定用紙B票を提出
6	受験票返送用封筒	本学所定封筒（切手貼付）（水色の封筒の中にあります）

5. 試験時間・選考方法

時 間	科 目	内 容	選考方法
9:20~10:20	学力試験 (60分)	国語（「国語総合」の内容を出題範囲。古文、漢文を除く。100点）、英語（コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ、英語表現Ⅰの内容を出題範囲とする。100点）のいずれか一科目を出願時に入学志願書に記載し選択受験する。	書類審査（出身学校長発行の調査書、入学希望理由書）、学力試験の結果および面接の総合判定。 書類審査においては、入学希望理由書記載の志望理由等を評価するとともに、調査書や入学希望理由書に記載の 1) 資格取得 2) 各種大会・発表会等での活動 3) 生徒自らが関わった諸活動を評価します。コロナウイルス感染拡大に伴い3年次に 1) から 3) の活動を行うことができなかった者については高校2年次までのものを評価、また 1) から 3) の多くが中止や延期になった場合でも、その成果獲得に向けた自らの努力のプロセスを記載して下さい。それを評価します。
10:30~	個人面接 (15分程度)	「入学希望理由書」の記載内容を中心に面接を行います。	

6 一般選抜試験説明会

	日 程	時 間	備 考
I 期	1月9日(土)	13:00~15:20	学力試験対策、面接対策、「入学希望理由書」の書き方等の説明を行います。
II 期	1月23日(土)		

5 社会人特別選抜試験

- 1.募集人員 言語コミュニケーション学科 若干名
 幼児教育学科 若干名

2.出願資格

次の条件のいずれかを満たす者で、令和3年4月1日時点で満22歳以上の者。

- (1) 高等学校を卒業した者。
- (2) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者。

3.入試日程

試験区分	出願期間 (締切日必着)	試験日	合格発表	入学手続期間 (締切日必着)	試験会場
I期	9月15日(火) ～ 10月2日(金)	10月10日(土)	10月16日(金)	10月19日(月) ～ 11月6日(金)	本学
II期	10月19日(月) ～ 11月6日(金)	11月14日(土)	11月18日(水)	11月19日(木) ～ 12月4日(金)	本学
III期	11月16日(月) ～ 12月14日(月)	12月19日(土)	12月23日(水)	12月24日(木) ～ 1月15日(金)	本学
IV期	2月8日(月) ～ 3月5日(金)	3月12日(金)	3月17日(水)	3月18日(木) ～ 3月26日(金)	本学

4.出願書類

NO.	出願書類	備考
1	入学志願書	本学所定用紙(写真貼付)
2	最終出身学校 卒業証明書等	出身高等学校発行のもの(開封無効)。高等学校卒業後5年を経過した者で「調査書」が得られない場合は「卒業証明書」または「卒業証書」のコピー(可能な場合、あわせて「成績通信簿」も提出)を提出。 高等学校卒業程度認定試験合格者(大学入学資格検定合格者含む)については「合格証明書」および「合格成績証明書」を提出。
3	履歴書	市販の履歴書に記入し提出
4	受験票	該当箇所を記入(写真貼付)
5	入学検定料振込証明書	本学所定用紙B票を提出
6	受験票返送用封筒	本学所定封筒(切手貼付)(水色の封筒の中にあります)

5.試験時間・選考方法

試験科目	備考	試験会場	選考方法
小論文 面接	9:20～10:20 10:30～	本学	書類審査、小論文 および面接の総合 判定。

※人物、学業成績ともに優秀な者には審査選考のうえ、2年間にわたり年間授業料の半額を免除します。

6 受験から入学手続まで

● 出願手続

(1) 出願方法

- ・来学の場合・・・出願書類（入学検定料振込証明書 B 票含む）を本学所定の封筒で入試事務局に提出してください。

	平日	土曜日
窓口受付時間	9:00~17:00	9:00~14:00

- ・郵送の場合・・・本学所定の封筒に出願書類（入学検定料振込証明書 B 票含む）を同封し、書留速達郵便で郵送してください（締切日必着）。
- ・入学検定料は本学所定の振込用紙により、最寄の金融機関で振り込んでください。振込証明書 B 票は必ず出願書類に添えて提出してください。本学窓口での現金・為替等による受付は行いません。

(2) 入学検定料 30,000円（奨学生（経済支援）入試受験者は免除）

(3) 出願上の注意

- ・各入試の出願資格記載の「調査書全体の学習の成績の状況等」については、過年度卒業者の場「調査書全体の評定平均値」と読み替えて下さい。
- ・新型コロナウイルス感染症に伴う臨時休業等のため調査書第3学年の評定欄の記載ができない場合、第2学年までの評定を基に算出し、各入学試験の出願資格を充足するかどうかを確認し、出願してください。
※そのような場合、調査書第3学年の評定欄は空欄とし、その理由を「8.備考」に記載して下さい。
- ・一旦受理した書類、入学検定料は返還することができません。
- ・再受験する場合受験料は不要（奨学生（経済支援）入試受験者が再受験する場合を除く）ですが、入試区分に応じた出願資格および出願書類が必要になります。詳細は「再受験」をご覧ください。ご不明な点は入試事務局までお問い合わせください。
- ・受験者への受験票の返送は各入学試験の出願締切日2日前から行います。

● 受験上の注意事項

- (1) 受験票を忘れずに持参してください。また受験者全員マスクの着用をお願いします。
- (2) 筆記用具は次のものを用意してください。
 - ・鉛筆またはシャープペンシル ・消しゴム ・黒、赤のボールペン
- (3) 試験日前日の校舎内の下見はできません。
- (4) 万一何らかの理由により遅刻しそうな場合は、入試事務局へご連絡ください。(☎0266-41-4411)
- (5) 新型コロナウイルス等に罹患した場合（濃厚接触者と特定された場合などを含む）受験することができません（追試験参照）。

● 合格発表

- (1) 選考結果通知書を本人および出身学校長（学校推薦型選抜のみ）へ郵送にて通知します。
- (2) 学内掲示およびホームページへの掲示は行いません。
- (3) 選考結果についての電話による問い合わせには応じられません。
※各奨学生入学試験における「一般合格」とは、当該奨学生入学試験における奨学生としての合格ではなく、推薦入学試験の基準に達していると認められ合格となった者であり、授業料免除等の各奨学生としての特典はありません。

● 入学手続

- (1) 合格者には合格通知書、および入学手続書類を郵送します。
- (2) 指定期間内に下記の入学手続を完了してください。
 - 誓約書提出
 - 入学手続時納付金（入学金）の振込

- (3) 受理した入学手続書類および入学金は返還いたしません。
- (4) 奨学生として合格した者が国による「修学支援制度」の対象者となった場合、そのことによる授業料減免額と入学試験で獲得した奨学金の合計額は本学授業料（760,000円）の範囲内となります。
- (5) 「修学支援制度」の該当者となった者が入学手続期間に納入した入学手続料（入学金）は、その状況に応じ入学後に納入すべき学納金と相殺することとします。

● 再受験

- (1) 各入学試験の選考に漏れた場合、他の入学試験を再受験することができます。
各入学試験の選考に漏れた場合、当該入試の他の試験区分を受験することはできません（例：奨学生（学業）Ⅰ期で選考に漏れた場合（一般合格を含む）、奨学生（学業）Ⅱ期を受験することはできません。）
他の入学試験を再受験する場合は、出願資格、出願書類、出願期間、試験内容等十分に確認してください。すでに推薦書、調査書を提出している場合は再受験時に当該書類の提出は不要です。
- (2) 再受験をする場合の受験料は免除（受験料免除の入試受験者が他の入試を再受験する場合を除く）となります。
【例】学校推薦型選抜（奨学生（経済支援））試験Ⅰ期において一般合格となった者が学校推薦型選抜（奨学生（学業））試験Ⅱ期を受験する場合は、出願資格の充足を確認したうえで、当該入試出願書類のうち 1（入学志願書）、4（受験票）、5（入学検定料振込用紙B票）、6（受験票返送用封筒）を提出することになります。

● 追試験

自然災害で罹災された場合や新型コロナウイルス感染症等に罹患した場合（濃厚接触者となった場合を含む。証明書等提出。疾病等により受験予定の試験を受験できなかったことを証明する医師の診断書の提出があった場合を含む。）などで、受験を予定していた（出願済みの入試等）入学試験の受験が困難となった場合、追加の受験料は徴収せずに、直近で行われる他の入学試験日程の中で当初出願を行った入試を受験することができることとします。その際は以下の点にご留意ください。

・受験できなかった入試が各種奨学生入試（一般選抜Ⅰ期を含む）の場合。

- (1) 受験可能な直近の入試に奨学生入試がない場合でも直近の入学試験日に追試験として出願した入学試験を実施し、合否判定を行います。ただしこの場合、合否判定のみとなり奨学生制度の適用はなくなりますのでご容赦願います。同様に一般選抜Ⅰ期を当該理由により受験できなかった者が、直近の入試を受験することは可能ですが、奨学生制度の適用が困難となりますので予めご承知おきください。
- (2) 各奨学生入試のⅠ期を当該理由により受験できなかった者が当該奨学生入試のⅡ期を受験する場合は奨学生制度の適用が可能となります。
- (3) 本学が予定していた各奨学生入試が何らかの理由で実施できず、当該入試を別日程で行う場合は奨学生制度の適用が可能となります。ただし別日程の入試を当該理由で受験できなかった場合は上記(1)と同様となります。

なお、一般選抜のⅣ期試験は通常の試験として、また最終の追試験として行います。当該試験以降に追試験はございませんので注意願います。

● その他

- (1) 各入学試験において調査書記載の資格取得を含む各種の活動を評価します。新型コロナウイルス感染拡大により3年次に当該活動を行うことができなかった者については2年次までのものを評価します。
- (2) 新型コロナウイルス感染症等の状況によっては、本募集要項の日程等に変更が生じる場合があります。その場合、国や県等の方針に従いすみやかに変更後の日程等を発表し、入学試験を行います。詳細はホームページ等でお知らせします。

7 学費等

- (1) 入学金 200,000 円 (入学手続き時に納入)
 (2) 学 費

○ 言語コミュニケーション学科

	項 目	前期分 (4月)	後期分 (9月)	合 計
学 費	授 業 料	380,000円	380,000円	760,000円
	施設設備費	105,000円	105,000円	210,000円
	計	485,000円	485,000円	970,000円

○ 幼児教育学科

	項 目	前期分 (4月)	後期分 (9月)	合 計
学 費	授 業 料	380,000円	380,000円	760,000円
	施設設備費	105,000円	105,000円	210,000円
	実 習 費	20,000円	20,000円	40,000円
	計	505,000円	505,000円	1,010,000円

※両学科とも上記表は1年間分を記載しています。入学金以外の学費は年2回の分納となります。
 ※学費以外の依託徴収金 (学生会費・後援会費、合計 49,000 円) を授業料納付時 (4 月) に徴収します。

8 学生寮案内

女子学生寮・アパート等に入居を希望する方は、入学願書に入居希望順位を記入して提出してください。入居が決定した寮等の案内書をお送りします。案内に従って入居手続を行ってください。

なお、学生寮は女子学生専用です。男子学生にはアパート・下宿を紹介します。

地図記号	寮 名	所在地	定員	寮費 (月額)	食 事	部屋タイプ	通学時間
①	白 樺 寮	辰野町伊那富 2558-2	20名	25,000円	自炊・賄付 選択制 食費日額950円前後	個室 洋室	徒歩 約15分
②	エーデルハイツ	辰野町平出 1982	38名	23,700円～ 25,700円	自 炊	個室 洋室	徒歩 約10分

※寮費は令和2年度現在のものです。令和3年度は改定になる場合もあります。

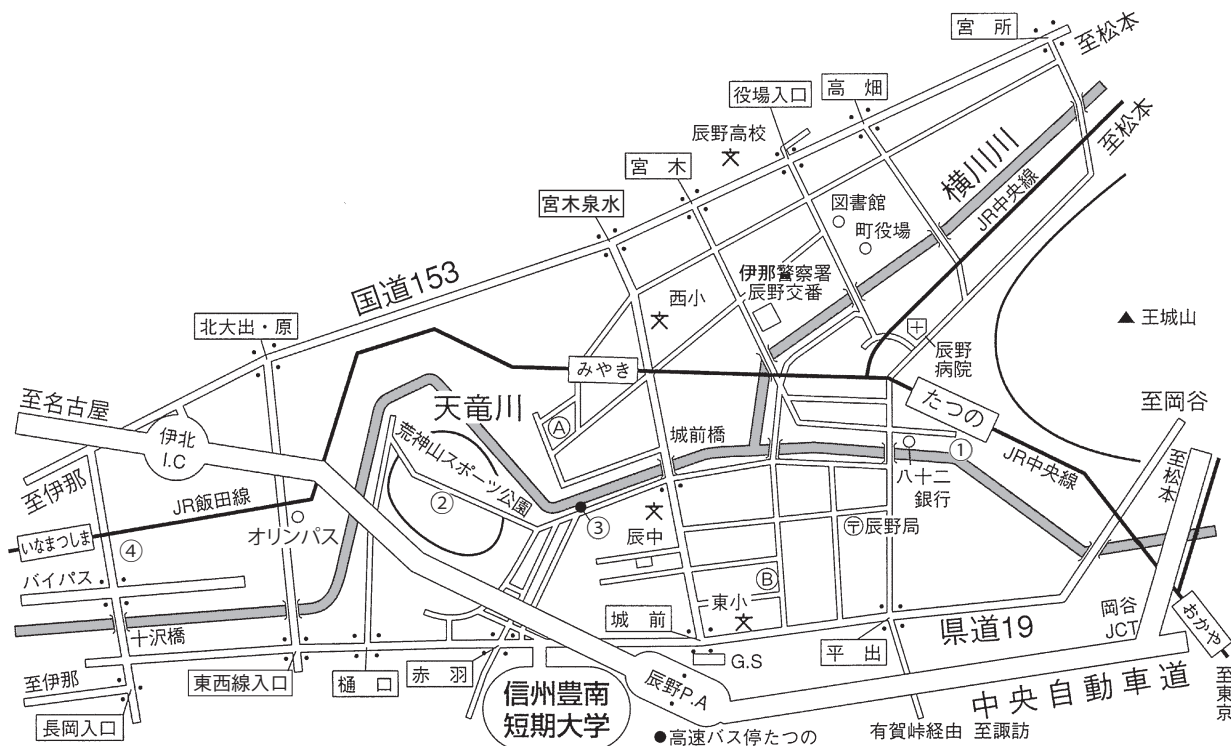
9 受験時宿泊案内

受験時等の宿泊については、下記のホテル・旅館にお問い合わせください。

※問い合わせ、または予約をする際は「豊南短大受験」のために宿泊することを申し出てください。

地図記号	名 称	電 話	所 在 地	料 金	本学までの 所要時間
①	ダイニング旅館みのわ屋	0266-41-0032	辰野町下辰野1794	2食付 8,270円 (税込) ※会席付 9,700円 (税込) 素泊 5,510円 (税込)	徒歩25分
②	たつのパークホテル	0266-41-2001	辰野町樋口2396-20	2食付 7,800円 (税込) 朝食付 5,800円 (税込)	徒歩15分 (送りあり)
③	エルボン辰野	0266-44-1100	辰野町赤羽169-1	シングル 5,150円 (税込) ツイン 9,000円 (税込) 和室2人 9,000円 (税込) (料金は食事なし)	徒歩10分
④	伊那プリンスホテル	0265-79-0088	箕輪町松島8510	朝食付 7,300円 (税込)	車で15分 (送りあり)

10 入試会場・女子学生寮・宿泊先案内



交通案内

- ・ J R 中央線辰野駅下車徒歩約25分
- ・ J R 飯田線宮木駅下車徒歩約15分
- ・ 中央高速バス辰野パーキング下車徒歩約5分
- ・ 中央自動車道伊北インターから車で約10分

〔学生寮〕

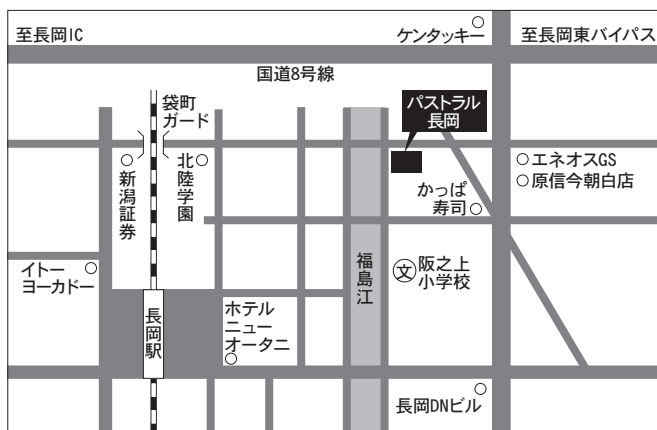
- ① 白樺寮
- ② エーデルハイツ

〔宿泊先〕

- ① ダイニング旅館みのわ屋
- ② たつのパークホテル
- ③ エルボン辰野
- ④ 伊那プリンスホテル

新潟会場案内

パストラル長岡 案内図



新潟県長岡市今朝白2-7-25
 TEL 0258-35-1305
 FAX 0258-33-3121
 ☎ 0120-35-1305

- J R ご利用の場合
 新潟→長岡 上越新幹線……………20分
 直江津→長岡 特急ご利用……………50分
- お車ご利用の場合
 新潟→長岡……………約40分
 上越→長岡……………約1時間

受験番号

推薦書

令和 年 月 日

信州豊南短期大学

学長 森本健一 殿

学校名

学校長名

印

下記の者は、人物・学業成績ともに優秀であり、
入学志願者として推薦いたします。

学科区分 (希望学科に○)	言語コミュニケーション学科		幼児教育学科	
試験区分 (該当箇所を○)	指定校推薦入試	奨学生(経済支援)入試	奨学生(学業)入試	専門学科対象奨学生入試
	I 期	II 期	I 期	II 期
※ <input type="checkbox"/> 上記入試 I 期(指定校を除く)で一般合格の場合、他の試験区分の II 期入試志願者として推薦します。				
フリガナ			昭和	年 月 日生
氏 名			平成	年 月 卒業
令和				
※貴校指定校推薦者が指定校推薦入試を除く試験区分記載の入試を受験する場合は、以下に <input checked="" type="checkbox"/> をして下さい。 <input type="checkbox"/> 上記の者は本校指定校推薦者として当該入試を受験します。				
上記生徒の 学習歴・活 動歴を踏ま えた学力の 3要素に関 する評価を 記載して下 さい。	知識・技能			
	思考力・判断 力・表現力			
	主体性を持ち 多様な人々と 協働しつつ学 習する態度			
入学後の指導に配慮を 要するものがあれば記 載して下さい。				

- 【記入上の注意】
- 上記の※印項目を希望する場合、または該当する場合はをして下さい。
 - 貴校指定校推薦者が、試験区分記載の指定校推薦入試以外の入試を受ける場合は、該当欄にチェックをして下さい。
 - 試験区分記載の3つの奨学生入試はすべて指定高校以外の者でも受験することができます。
出願資格を確認して下さい。

この線に沿って切り離してください。

令和3年度 信州豊南短期大学 学校推薦型選抜(奨学生(経済支援))申請書

希望 学科 (該当に○)	言語コミュニケーション学科 幼児教育学科		試験区分 (該当に○)		氏名	昭和・平成 年 月 日生			男 女	
			I期	II期						
保証人 氏名 住所等	ふりがな				〒					
	氏名	受験者との関係(父 母 その他)			TEL	—	—			
家 族 の 状 況	続柄	氏名	職業	年齢 (記入時)	扶養家族	同居・別 居の別	勤務先名又は 学校名等	学生等の場合		
	父				有 無	同 別				
	母				有 無	同 別				
	祖父				有 無	同 別				
	祖母				有 無	同 別				
	兄弟姉妹等					有 無	同 別		国 公 私	小 中 高 大 専門
						有 無	同 別		国 公 私	小 中 高 大 専門
						有 無	同 別		国 公 私	小 中 高 大 専門
						有 無	同 別		国 公 私	小 中 高 大 専門
	・障害のある者がいる ・長期療養者がいる ・震災・火災・風水害等の被害を受けた ・その他 ()									
奨 学 金 を 希 望 す る 理 由										
主たる家計支持者無職・失職中の場合の生活費の出所 ()					日本学生支援機構 奨学金申込状況		該当するものに○をして下さい。 ①給付型 ②貸与型 ③①②の両方			
添 付 資 料	1. 父・母等の前年分の所得証明書(市町村役場発行)									
	2. 父・母等の前年分の給与所得の源泉徴収票									
	3. 父・母等の前年分の確定申告書の控え									
	※1は全員提出。2、3は該当するいずれかを提出									
4. 退職(予定)証明書…退職(予定)者(該当者のみ)										

(注意事項)

◎本申請書は合否の判定(合否の判定は10P6.試験時間・選考方法参照)に使用するものではありません。合格者の経済状況を確認し、奨学金による支援を行うかどうかの認定を行う際の資料になります。

- 希望学科およびその他の項目で該当するところに○をするか、必要事項を記入してください。
記入にあたっては黒のボールペン、または万年筆を使用してください。
- 本申請書は奨学生(経済支援)入試の応募に必要な書類とともに出願期間内に提出してください。
- 添付資料は本用紙にクリップ等でとめて、本用紙とともに提出してください。
- 提出いただいた個人情報は本入試による奨学生認定資料以外の用途には使用いたしません。
- 虚偽の申請が確認された場合には奨学生に認定されてもその権利を失う場合があります。

令和3年度 信州豊南短期大学 入学志願書

※受験番号						※判定		合		否		
受験学科 (○で囲む)		言語コミュニケーション学科				幼児教育学科						
試験区分・受験科目 (希望するものに○)	総合型	模擬授業型	I期	II期	III期	IV期	写真貼付 (4cm×3cm) ① 3か月以内に撮影した上半身像 ② 裏面に氏名を記入し完全貼付 再受験者は前回の試験区分を記入してください。					
			①模擬授業		②基礎学力試験							
	自己アピール型	I期	II期	III期	IV期							
		プレゼン 実技 ()										
	学校推薦型	指定校推薦	I期		II期							
		奨学生(経済支援)	I期		II期							
		奨学生(学業)	I期		II期							
		専門学科等奨学生	I期		II期							
	一般選抜	I期	II期	III期	IV期							
		国語		英語								
特別選抜	社会人	I・II・III・IV	留学生	帰国子女								
受験希望会場	本学会場				新潟会場							
フリガナ 氏名 戸籍届出と同一文字で記入									性別			
生年月日	昭和・平成 年 月 日生 () 歳											
現住所	〒 都道府県											
電話番号	- -				携帯番号		- -					
出願資格	国・都・道・府 立 高等学校 中等教育学校 県・市・私											
	課程	1. 全日制		2. 定時制		3. 通信制		4. その他				
	科コード	科				昭和 平成 令和	年	月	卒業 卒業見込			
高等学校卒業程度認定試験合格・その他 ()												
連絡先 (父母等)	フリガナ 氏名					続柄	1. 父 2. 母 3. その他 ()					
	現住所	〒										
	電話番号	- -				携帯番号	- -					
入学後の住居	1. 自宅 2. 入寮希望 3. アパート 4. その他 ()											
希望順位を 数字で記入	① 白樺寮 (女子のみ)			② エーデルハイツ (女子のみ)			アパート		給付型奨学金申込み			
									有 無			

(この線に沿って切り離してください)

「入学志願書」記入上の注意

- 入学志願書はすべての試験に共通です。試験区分の希望するものに○印をすることで各入試ごとの入学志願書となります。
- 入学志願書は黒のボールペン、または万年筆を使用し、楷書、算用数字ではっきりと記入してください。
- ※印の欄は本学使用欄です。記入しないでください。
- 各項目の該当する内容を○で囲み、記入すべき欄はすべて記入してください。高等学校名、中等教育学校名は正式な名称を記入してください。科コードは下記の「科コード表」によって記入してください。
- 「高等学校卒業程度認定試験」や「その他」の資格者は該当する項目を○で囲んでください。また「その他」の資格者は()内に必要事項を記入してください。
- 連絡先は、父母(父母なき者は、これに代わる近親者)とします。
- 女子学生寮、アパートに入居を希望する人は入居希望順位を1、2、3というように記入してください。
- 「給付型奨学金申込み」は高等学校で申込み予約奨学生です。「給付型奨学金」への申込を行った者は「有」に○をして下さい。「給付型奨学金」の申込結果が判明している場合、奨学生に認定された場合は「有」、残念ながら認定されなかった場合は「無」に○をして下さい。貸与型奨学金への申込は除きます。

再受験について

(1) 再受験については20Pを参照して下さい。
 ※ 再受験の場合は「再受験者記入欄」に前回受験した試験区分を記入して下さい。記入例：奨学生(学業) I期

■科コード表

01	普通科	06	被服科	11	機械科	16	衛生看護科	21	食品加工科	26	電気科
02	商業科	07	情報処理科	12	食品科	17	家庭科	22	英語科	27	総合生活科
03	家政科	08	情報技術科	13	国際経済科	18	経理科	23	総合学科		
04	農業科	09	情報経理課	14	食品化学科	19	繊維工学科	24	生物工学科		
05	生活科	10	情報科	15	国際教養科	20	電子工学科	25	農業経済科	90	その他の科

令和3年度
信州豊南短期大学 受験票

受験番号	※		
フリガナ			
氏名			
再受験者記入欄 前回の試験区分	<p>写真貼付 (4cm×3cm)</p> <p>①3ヶ月以内に撮影した上半身像</p> <p>②裏面に氏名を記入し完全貼付</p>		
受験学科 (該当に○)	言語コミュニケーション学科 幼児教育学科		
入試区分(該当に○)	模擬授業型入試④	奨学生(経済支援)入試	
	基礎学力試験型入試⑥	奨学生(学業)入試	
	自己アピール型入試	奨学生(専門学科等)入試	
	指定校推薦入試	一般選抜入試	
	I・II・III・IV期		
特別選抜	社会人	留学生	帰国子女
受験会場	会場		
試験日	※	月	日
試験時間	模擬授業型	集合 9:00	開始 9:20
	自己アピール型	集合 9:00	開始 9:20
	指定校入試	集合 9:00	開始 9:20
	奨学生 (経済・学業・専門学科等)	集合 9:00	開始 9:20
	一般入試	集合 9:00	開始 9:20
	社会人入試等	集合 9:00	開始 9:20

〔記入上の注意〕
 ・太枠のみ記入して下さい。
 ・該当項目を○で囲むか、または必要事項を記入して下さい。

試験区分								
学科 区分	言語コミュニケーション学科				幼児教育学科			
	I	II	III	IV	I	II	III	IV
模擬授業型入試	101	102	103	104	201	202	203	204
自己アピール型入試	111	112	113		211	212	213	
学校推薦型選抜入試	指定校	121	122		221	222		
	経済	123	124		223	224		
	学業	131	132		231	232		
	専門学科等	171	172		271	272		
一般選抜入試	141	142	143	144	241	242	243	244
特別選抜	外国人留学生			151				
	社会人			152	社会人			252
	帰国子女			153	帰国子女			253

※右側振込用紙の試験区分欄は上表の該当番号を記入してください。

(この線に沿って切り離し、最寄りの金融機関で納入して下さい)

A 振込領収書(本人保存)

依頼日	令和 年 月 日
先方銀行	八十二銀行 辰野支店
受取人	学校法人豊南学園 信州豊南短期大学
試験区分	フリガナ
ご依頼人 (受験者)	
金額	¥30,000
上記の通り振込金として受け取りました	
銀行	支店
収納印	

B 振込証明書(受験生→大学提出用)

依頼日	令和 年 月 日
先方銀行	八十二銀行 辰野支店
受取人	学校法人豊南学園 信州豊南短期大学
試験区分	フリガナ
ご依頼人 (受験者)	
金額	¥30,000
上記の通り振込金として受け取りました	
銀行	支店
収納印	

振込後本票を出願書類とともに送付してください

C 電信扱 振込依頼書(取扱店保存)

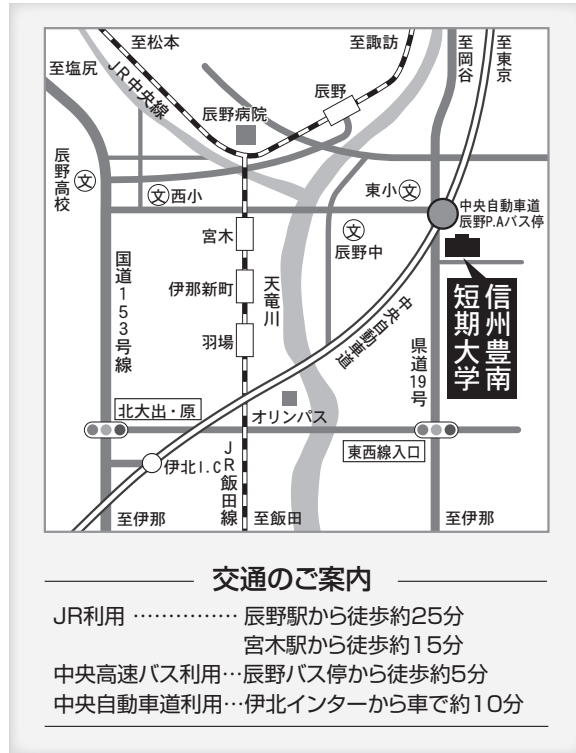
依頼日	令和 年 月 日
預金種目	普通預金 225378
先方銀行	八十二銀行 辰野支店
受取人 (口座名)	学校法人豊南学園 信州豊南短期大学
試験区分	受験者氏名(カタカナ)
ご依頼人	漢字 受験者氏名 住所〒 TEL ()
振込指定	金額 現金 当手 他手
電信(普通)扱	手数料 ¥3,000.00
必ず打電のしし	

取扱銀行へのお願ひ

1. 太枠内の試験区分番号、受験者氏名を打電してください。
2. 収納印は123に、もれなく押し、A-B各票は依頼人にお返しください。

(銀行切りはなし)

(受験生切りはなし)



交通のご案内

- JR利用 …………… 辰野駅から徒歩約25分
宮木駅から徒歩約15分
- 中央高速バス利用…辰野バス停から徒歩約5分
- 中央自動車道利用…伊北インターから車で約10分

学校法人 豊南学園

信州豊南短期大学

〒399-0498 長野県辰野町中山72番地
 TEL.0266-41-4411(代) FAX.0266-41-4420
 U R L <https://www.honan.ac.jp>
 E-mail news@honan.ac.jp

入試テレフォンサービス (フリーダイヤル)

 **0120-100405**

入試事務窓口 平日 / 9:00 ~ 17:00
 (日・祝日は休み) 土曜 / 9:00 ~ 14:00